

## 先週の説教要旨

『あなたが私のところへ』 井上隆晶牧師  
ローマ 6:1~5、マタイ 3:10~17

①【**私たちの中に住む罪の問題**】洗礼という人が心を入れ替えて善人になる式だと思っている人が多いと思います。戦後はそのように思って洗礼を受けた人が多くいたのですが、それは人間の業であってむしろ「更生」に近いものです。洗礼は「更生」ではなく「新生」です。更生はこの世の中で生まれ変わることで、新生はこの世に死んで、古い自分の中に、新しい自分が生まれる事なのです。更生は人間の業ですが、新生は神の創造の業です。神の業なので sacrament（聖礼典）と言われます。キリスト教は罪ということ深く考えます。世の多くの人「私は犯罪をしたことはない」と言います。しかし公の犯罪にならなくても、誰かの悪口を言ったり、部下をひどく叱ったり、子供を叱りすぎたり、ネットで誹謗中傷をして、誰かの心を傷つけることはあるでしょう。たまたま私たちの周りの人が死ななかつただけであり、もし自殺でもしたらあなたは犯罪者になるのです。怒りを抑えられないこと、人を傷つけることは罪です。私は大学の時、統一協会というカルト宗教に行きました。なぜ行ったのかというと、子どもの時は明日のことを心配せずに遊び回り、親が着せてくれる服や食べ物を何でも喜んで受け入れ、満足していたのに、大人になるに従って、何を持って心も満足することができなくなり、いろいろな不満で心がいっぱいになったからです。私は子どもの時の自分に帰りたいかったです。そこで何も知らないでカルトに行きました。自分が変われると思ったからです。もし人が与えられた物で満足し、常に感謝するなら、離

婚も戦争も起きないでしょう。だから満足できない心も罪なのです。私の中には隠れているだけで、さまざまな罪の根が潜んでいるのです。人間とはそういうもんだと開き直る人もいるでしょう。でも私はそうは思いません。神が創った人間はもっと美しいものだと思っています。この悪が、いつ私の中に生まれたのか分かりません。ただ生まれた時には無くても、成長するに従って必ず誰の心にも生まれて来るものなのです。2世紀のオリゲネスは、「子どもは生まれてきた時は罪がないが、親と社会によって必ず罪を教えられる。そこから逃れられる者は誰もいない。」と言いました。すべての人が必ず罪を犯すと言うのをキリスト教では「原罪」といいます。私はこの罪の根を何度も抜こうと努力しましたが、自分の力ではどうにもなりません。イエス様はニコデモというユダヤ教の先生に「誰でも水と霊とによって生まれなければ神の国に入ることはできない。」(ヨハネ 3:5)と言われました。水と霊(聖霊)によって生まれるとは、洗礼のことです。どんなに修業した人も、立派な宗教学者も、偉人も人間の力や立派さや清さでは天国に入れないのです。それは赤ん坊も同じです。だから私たちは洗礼を受けるのです。

②【**神が用意された洗礼によって新しい人が生まれる**】ヨハネは自分の前に現れたイエス様を見て驚き、洗礼を受けるのを辞退しようとして言います。「私こそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、私のところへ来られたのですか」(マタイ 3:14)。そんなヨハネにイエス様はこう答えられました。「今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、われわれにふさわしいことです。」(マタイ 3:15) 主が「われわれにふさわしい」と言われた言葉に注目して下さい。イエス様は罪がないのに、罪人の仲間になって下さったということであ

# 週報

日本キリスト教団 都島教会

伝道所設立 1957年12月1日 教会設立 2001年12月2日  
〒534-0012 大阪市都島区御幸町 2-6-17

TEL06-6922-1120 FAX06-6922-1120

Eメールアドレス: [miyakoch@eagle.ocn.ne.jp](mailto:miyakoch@eagle.ocn.ne.jp)

ホームページアドレス: <https://miyakojima-church1.com>

郵便振替 00920-4-1442 日本基督教団都島伝道所

主任牧師 井上隆晶

2025年1月19日 No.1803



《荒野の誘惑》

## 都島教会の2024年度の宣教方針

標語 《会堂建築の準備をしよう》

聖句 「イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だれもほかの土台を据えることはできません。」(Iコリント 3:11)

### 2024年度の目標

- 1 毎週礼拝を守り、礼拝出席平均 27 名を目指します。
- 2 一年間に一人を礼拝にお誘いします。
- 3 会堂建築のための具体的な準備をします。
- 4 皆で教会を建てる意識を育てます。